

竜王町 農業委員会だより

編集・発行
竜王町農業委員会
TEL : 58-3712



第二十三期竜王町農業委員会

会長就任あいさつ



竜王町農業委員会
会長
福山 忠雄

去る七月二十日の農業委員会総会において、第二十三期竜王町農業委員会の会長という重責を担うこととなりました。その責任の重大さを改めて痛感しております。

皆様方のご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。

さて平成二十七年に「農業委員会法の一部改正」が公布され、平成二十八年四月から施行されました。その主な内容は「農地等の利用の最適化の推進」すなわち、担い手への農地利用集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進による農地等の利用の効率化及び高度化の促進が農業委員会の必須事務となりました。また、これらの事務を推し進めるため、これまでの農業委員が二十一名から農業委員十四名と農地利用最適化推進委員十四名の計二十八名と組織体制も改められました。

これからの農業委員会は、人口減少・高齢化社

会という今までにない社会状況の下で業務の遂行が求められており、農業委員会組織をめぐる情勢と課題は、農業の担い手の減少や高齢化、遊休農地の増加など農業の構造変動と「総合的なTPP関連対策大綱」を踏まえて、農地・担い手対策を強化することが喫緊の課題であります。

このため改正農業委員会法を踏まえ、遊休農地の発生防止・解消、担い手への農地利用集積・集約化、新規参入支援という「農地利用の最適化の推進」についてこれまで以上に取り組み、農業・農村の健全なる発展に寄与することが求められています。このことから農業委員会では「第六次・農委組織活動改革プログラム」に掲げる次の四項目を基本目標として活動を行って参ります。

1. 担い手への農地利用集積八割と遊休農地ゼロの実現
 2. 地域の声をくみ上げた「意見の提出」を両委員会で実施
 3. 担い手確保と経営の合理化・高度化に向けた支援
 4. 農業・農村の実態と農委活動を周知する情報提供活動の強化
- 最後になりますが、私たち農業委員・農地利用最適化推進委員は、これらの新しい息吹を大切に、農家の皆様の立場に立った信頼できる農業委員会となるよう努力して参ります。農業委員会活動への皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

農業委員と農地利用最適化推進委員が連携して活動します！

農業委員の役割

農業委員は、農業委員会に出席し審議して、最終的に合議体として意思決定を行います。

- ・農地の権利移動の許可
- ・転用許可申請の審議
- ・農地利用最適化推進施策への意見の決定 など

また、推進委員と協力して農地等の利用の最適化を推進します。

農地利用最適化推進委員の役割

推進委員は、担当地域において、農地等の利用の最適化の推進のための活動を行います。

- ・担い手への農地集積・集約化
- ・耕作放棄地の発生防止・解消
- ・新規就農者の参入の促進 など

また、農業委員と協力して上記に係る現場活動を行います。

連携

第23期 農業委員



会長
福山 忠雄
担当地区：
林・庄・信濃

国の政策が目まぐるしく変わって、農業は国の源であり、町の基幹産業であることに変わりはありません。人口減少社会の到来する中で、優良農地を守り継承していくことが使命と思ひ頑張りますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



副会長
久田 順子
担当地区：
西川・西横関

最近の竜王町においても、法人化が進み多様な地域性があり、営まれる農業も幅広い考え方が様々である。その地域に必要とするものを、それぞれの感性でチャレンジしてもらい、地域の活性化に繋がるような話し合いの場づくりのお手伝いや、情報発信をしていきたいと思っております。



寺嶋 吉雄
担当地区：
西山・新村

農業を取り巻く環境は一段と厳しくなってきたり、農業後継者の不足・目まぐるしく変わる農業政策等前途多難な時ですが、農地の保全・地域農業の発展のために努力しますのでよろしくお願ひします。



近藤 浩一
担当地区：
川守・岩井

今回の改選により、農業委員をお預かりすることになりました。厳しい農業情勢ではありますが、農家の代表として農業振興に貢献できるように、微力ではありますが頑張りますのでよろしくお願ひします。



農業振興委員会委員長
松田 英夫
担当地区：
小口

竜王町の基幹産業である農業を守るため、優良農地の確保・後継者の育成・安心安全な農政に、微力ではありますが頑張りますのでよろしくお願ひします。



農地転用事前審査会副委員長
田中 秀樹
担当地区：
須恵・鷺川

まだまだ農業経験の浅い中で、委員をお預かりすることになりました。小規模地域農業が生き残っていくための行動計画について情報発信し、地域の皆さんに理解される農業振興について微力ではありますが頑張りますのでよろしくお願ひします。



尾川 清春
担当地区：
薬師・七里

厳しい農業情勢ではありますが、担い手などの皆さんと協議しながら、地域の代表として竜王町の農業を守るために頑張ります。よろしくお願ひします。



山中 健次
担当地区：
山中・岡屋

大変厳しい農業情勢の中、地域の農地を守り地域農業発展のため、微力ですが頑張りますのでよろしくお願ひします。



勝見 明雄
担当地区：
綾戸・田中

農業情勢が厳しい中、転作廃止を言われており、不安視する声が聞こえてきます。耕作放棄を助長するようないかならないよう、農家の代表として微力ながら地域農業の発展に頑張りますので、よろしくお願ひします。



農地転用事前審査会委員長
中島 忠司
担当地区：
橋本・駕輿丁・島

第二十三期の農業委員をお受けすることになりました。地域環境の保全と地域農業発展のため、貢献できるような微力ながら頑張りますのでよろしくお願ひします。



松瀬 伊
担当地区：
弓削・川上

今回の改選により委員をお預かりすることになり、課題が山積する中その重責に身の引き締まる思いですが、委員の一人として地域農業発展のため微力ではありますが努めさせていただきます。



農業経営の発展と先人から受け継いできた竜王町の美田と農村文化を、次世代に継承することを願い、微力ではありますが頑張る所存です。皆様のご指導ご鞭撻の程よろしく願います。



農業振興委員会副委員長
竹山 勉
担当地区：
西出・東出



若井 富嗣
担当地区：
鏡・山面

地域の現状は離農が増えているが、地域の美田を守るため農業が地域に根ざした取組みとして、農地の有効利用・農業の六次産業化が必要である。「国民の食糧や環境は誰が守るのか。」若者が育ち求める農業、地域農業の振興と基幹産業としての農業の推進に努めて参りたい。

第1期 農地利用最適化 推進委員



副委員長
山中 修
担当地区：
弓削・川上

農業委員会制度の改正に伴い、農地利用最適化推進委員の委嘱をお受けする事になりました。今後増えるであろう耕作放棄地、遊休農地の解消、また、農地の利用集積等に力及ばませんが、一生懸命努めさせていただきます。



委員長
山本 孝雄
担当地区：
綾戸・田中

次世代の若者に向けて竜王町農業の発展と竜王町の優良農地の活性化促進のため、農地の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消に農業委員の皆様と共に、微力ながら一生懸命努めますのでよろしくお願いたします。



山中 弥寿治
担当地区：山中

課題が多い農業情勢ではありますが、農業委員の方々と情報を共有して、地域農業の持続発展に向かって微力ではありますが頑張りますのでよろしくお願いたします。



三崎 静雄
担当地区：岡屋

大変厳しい農業情勢の中ではありますが農業者の一員として、農地に関わる諸問題の解決に微力ではありますが一生懸命努めさせていただきますので、よろしくお願申し上げます。



古株 昇治
担当地区：小口

大変厳しい農業情勢の中ですが、若者が農業をやってみようと思う環境作りには、微力ながら頑張りますのでよろしくお願いたします。



大谷 九次郎
担当地区：
薬師・七里

大きな変革の局面にある中、かけがえない農地と担い手を守るべく地域農業者代表として努めさせていただきます。よろしくお願いたします。



田村 仁孝
担当地区：
橋本・駕輿丁・島

竜王町農業を将来に渡って持続発展させることを念頭に置き、職務を全うしたいと思っております。微力ながら精一杯やらさせていただきますので、皆様のご協力をお願いたします。



谷口 長松
担当地区：
西川・西横関

委員の一人として竜王の田畑が将来に向かって、より良く引き継がれていきますよう一生懸命努めさせていただきますのでよろしくお願いたします。



城居 弥寿彦

担当地区：
鏡・山面

大変厳しい農業情勢の中、遊休農地の解消に向け微力ながら頑張りますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



西 善一

担当地区：
須恵・鵜川

須恵・鵜川地区農地利用最適化推進第一期委員として、微力ながらも地区の農地利用の最適化推進に努めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



村田 義治

担当地区：
林・庄・信濃

今回の改選にあたり、委員をお預かりすることになりました。目まぐるしく変わっていく農業情勢の中、農地の保全と有効活用を進めるべく、微力ではありますが頑張りますので、よろしく願っています。



山添 武夫

担当地区：
川守・岩井

厳しい農業情勢の中において地域農業発展のため微力ではございますが、一生懸命努めさせていただきますので、ご支援ご協力よろしくお願いいたします。



小出 豊

担当地区：
西出・東出

農業を取り巻く環境は大変厳しい状況ではありますが、農地利用の最適化を微力ではありますが、頑張りますのでよろしく願っています。



小西 武

担当地区：
西山・新村

今回の農業委員の改選により農地利用最適化推進委員をお預かりすることになりました。厳しい農業情勢の中、地域農業発展のため微力ではありますが頑張りますのでよろしく願っています。

農地中間管理機構による農地の借り受け・貸し付けの受付が始まります！

平成29年度の受付は今回が最終です！！

農地を貸したい方の申出期間

平成29年9月25日～11月10日

※機構に農地を貸したい方は、申出書等を竜王町役場農業振興課窓口またはJA担当部署窓口へ提出してください。

農地を借りたい方の募集期間

平成29年9月25日～11月10日

※農地の借受を希望される方は、竜王町役場農業振興課窓口またはJA担当部署窓口へ申込書等を提出してください。

農地パトロールを実施します。

食料の生産基盤である優良農地の確保と有効利用の促進を図っていくため、「遊休農地の実態把握・発生防止」や「違反転用の発見・防止」を目的として、十月から十一月までの間、農地パトロールを実施します。

農地を所有されている方については、農地の適正な管理をお願いします。

編集後記

農業委員会等に関する法律が改正され新しい制度となり、農業委員会制度が大きく変わりました。

まず、選出方法が「公選制」から町長による「任命制」となり、竜王町は定数二十一名から減少し十四名となりました。業務の効率化では、農地等の利用の最適化を図る業務が義務業務に位置付けされるとともに、体制強化のため竜王町農業委員会は十四名の農地利用最適化推進委員を設置することとなりました。

両者で計二十八名が、竜王町の農業に当たることになり、厳しい農業情勢の中ではありますが竜王町の約一二、〇〇〇反の農地、また今日までの取り組みを含め、地域農業をどう守っていくのか、新たな方策を考えながら明日への農業を目指し竜王町農業の振興に努めて参りたい。(W)

編集委員

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 松田 英夫 | 竹山 勉 | 勝見 明雄 |
| 松瀬 伊 | 若井 富嗣 | 久田 順子 |
| 山本 孝雄 | 山中 修 | |